

# 日本ビジネス実務学会第 43 回全国大会のご案内

## (第 1 号通信)

令和 6 年石川能登半島地震の震災に際し、心よりお見舞い申し上げます。

会員の皆様には、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

新年早々ではございますが、第 43 回日本ビジネス実務学会全国大会のご案内を申し上げます。

我が国は、新型コロナウイルスの感染上の分類が引き下げられ、コロナ禍前の生活スタイルに戻りつつあるものの、世界情勢の不安定さや、各地で発生している異常気象・天変地異により、未だ経済は不透明な状況下にあります。

このような情勢だからこそ、社会の変化に対応し、新たな価値を生み出すことができる人材を育てるため、ビジネス実務教育がどのように寄与できるかという点が、重要な課題となります。

また、近年、高等教育機関には、新しい時代に求められる人材育成の取り組みが強く求められています。

さて、学会報でもご案内しましたように本大会については中国・四国ブロックが担当させていただきます。2024 年 6 月 8 日（土）、9 日（日）の 2 日間の開催、会場は、広島県広島市の安田女子大学キャンパスで開催いたします。

詳細が決まり次第、第 2 報でお知らせいたします。日程の確保をどうぞよろしくお願いいたします。

会員の皆様のご発表、ご参加をお待ち申し上げます。

お目にかかることを楽しみに、中国・四国ブロックにてお待ちしております。

2024 年 1 月 24 日  
日本ビジネス実務学会  
第 43 回全国大会  
大会実行委員会  
委員一同

## 日本ビジネス実務学会第 43 回全国大会概要

### 大会統一テーマ「Society5.0 時代を見据えたビジネス実務」

内閣府はSociety4.0の次に日本がめざす新たな社会として、第5期科学技術基本計画において「Society5.0」を提唱しました。今後、サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会を目指しています。本学会も、これまでデータ分析に関する研修会を全国・各ブロックにおいて実施し、会員の皆様がデータを利活用することで授業や研究で成果が上がるようサポートしてまいりました。

このような背景から、本大会では、第1日目の特別講演にて、地元広島のITベンチャー企業でご活躍の株式会社ネクストビジョン 代表取締役社長 有馬 猛夫氏をお招きし、「Society5.0 時代を見据えたビジネス実務（仮）」というタイトルで、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心社会に向けた人材育成・活用等に関するお話をお伺いします。また、2日目には、本学会の新会長による講話後、ビジネス実務教育の新たな方向性を考えるという趣旨で、皆様と共に議論する場を企画しております。

Society5.0では、人の役割が大きく変わろうとしています。新しいことにチャレンジし価値を創造できる人材を育成するために、教育の在り方もまた見直される時代に来ています。

今後、個々の能力を伸ばし、多様性を尊重できること、理論的思考の上に展開される創造力の育成、加えてAIなどのテクノロジーを使いこなすための基礎知識の習得も必要です。

文理の隔たりのないリベラルアーツ教育を推進するため、ビジネス実務教育の方向性を探り、今後さまざまな分野における人材の育成に向けた検討を進めてまいります。

なお、今回も会員の皆様の研究教育活動に有益な情報交換をおこなってもらえるよう、昨年同様、参加費無料、食事やアルコール飲料なしの情報交換会を開催いたします。

大会実行委員長  
金岡敬子

## 1. 大会日程および会場

2024年6月8日(土)・9日(日)

■1日目：6月8日(土) 10:00～16:40【会場：安田女子大学・安田女子短期大学（広島県広島市）】

- ・2023年度総会（10:10～10:50）
- ・特別講演（11:00～12:00）  
「Society5.0時代を見据えたビジネス実務教育」  
株式会社ネクストビジョン 代表取締役社長 有馬猛夫様
- ・チーム研究報告（12:00～12:30）
- ・研究発表／ポスターセッション（13:30～16:40）
- ・情報交換会（16:50～18:00）【会場：1号館3階1305教室】

■2日目：6月9日(日) 9:30～11:40【会場：安田女子大学・安田女子短期大学（広島県広島市）】

- ・新会長 講話（9:30～10:00）
- ・ワークショップ研修会（10:00～11:00）
- ・学会奨励賞発表・表彰式（11:10～11:25）

## 2. 参加費

※参加申込、振込方法については第2号通信でご案内いたします。

※名誉会員の参加費は不要です。

※情報交換会の参加費・参加申込は不要です。

大会参加費	正会員	7,000円 ※当日 8,000円
	ビジター	4,000円 ※正会員の紹介が必要です。
	学生会員	2,000円
	非会員	8,000円
昼食代		1,200円

## 3. 研究発表について(申込要領)

### (1) 研究発表の内容と形式

発表内容は、学会趣意書に記載された研究領域等に則しており、理論的、実践的に意義深いものとし、発表の種類については、次の2つがあります。

#### A. 口頭発表

従来の発表形式のとおりです。事前に発表要旨を提出し、当日は登壇して発表を行います。

発表時間については、「発表20分+質疑応答10分」の計30分を制限時間とします。

発表会場には、ウィンドウズPCとプロジェクタを用意します。

#### B. ポスター発表

研究・実践内容をポスターにして会場に掲示し、ポスターセッション時には、来場者に説明を行い、発表者と来場者の直接交流を図ります。気軽に発表できる場であり、ネットワークを広げる格好の場ともなります。とりわけ、若手会員にとっては自己アピールの好機です。また、教育者の世代交代の時期となつ

ている昨今、キャリアを積み重ねた会員が時代を担う若手会員に対し、今まで培った技法を伝授する絶好の機会でもあります。提出は、申込み時の要旨だけで、ポスターは当日持込となります。

## (2) 研究発表申込みの流れ

### ■研究発表申込み締め切り：**2024年2月16日(金) 24:00 必着**

研究発表（口頭発表・ポスター発表）の申込み希望の会員の方は、以下の内容を「研究発表申込み」フォーム（Google Forms）に入力し、お申込みください。

※研究発表（口頭発表・ポスター発表）申込みサイト

[https://docs.google.com/forms/d/16e\\_KfLUfZ4xMnXpZLa9b2P5B7YisPDYPeK-PF\\_CHP9I/edit](https://docs.google.com/forms/d/16e_KfLUfZ4xMnXpZLa9b2P5B7YisPDYPeK-PF_CHP9I/edit)

- ① 発表の種類： A.口頭発表 B.ポスター発表
  - ② 主発表者氏名（ふりがな）・所属・会員種別
  - ③ 主発表者の連絡先（メールアドレス、電話番号）
  - ④ 共同研究発表者全員の氏名（ふりがな）・所属・会員種別 [共同研究の場合]
  - ⑤ 発表タイトル
  - ⑥ 発表要旨（400字程度）
  - ⑦ 研究領域（学会ウェブサイト「ビジネス実務の研究対象領域」から選択）
  - ⑧ 「学会奨励賞」の対象とする審査希望の有無
- [注]「ポスター発表」をお申し込みの場合は、⑧は不要です。

### ■研究発表のご注意とお願い

- 1) 口頭発表は、会場の都合上16件までとします。申し込み多数の場合は、要旨内容に基づき審査を行ったうえで、先着順となることがありますので、予めご了承ください。
- 2) ポスター発表は、会場の都合上10件までとします。申し込み多数の場合は、要旨内容に基づき審査を行ったうえで、先着順となることがありますので、予めご了承ください。
- 3) 口頭発表とポスター発表に、同テーマでお申し込みいただくことはできません。
- 4) ポスターの掲示は、1日目の12時30分から17時00分までです。また、1日目のポスターセッション時間（16時20分～16時40分）には、必ずご自身のポスターの前で待機ください。お一人で複数の主発表はお受けできません。セッション時間が終了しましたら、早急に撤去をお願いします。
- 5) 共同研究者は会員であることが条件です。
- 6) 申し込み後は、発表テーマ等の大幅な変更はできません。

### ■「学会奨励賞」について

- 1) 学会奨励賞の審査を希望する研究発表の中から、学会奨励賞（若干名）を選出します。
- 2) 学会奨励賞へエントリーされた方は、第2日目の学会奨励賞授賞式に必ずご参加ください。
- 3) 前年度の学会奨励賞の受賞者は、今年度は審査対象となりませんので、ご注意ください。

- 発表の採否通知および大会プログラム・発表要旨原稿の提出について  
メールで採否通知を行います。採択の場合、以下のようになります。

[口頭発表の方]

- 1) 口頭発表される方には、「大会プログラム・研究発表要旨集」の原稿フォーマットをメールに添付してお送りします。
- 2) 「大会プログラム・研究発表要旨集」の原稿を作成し、提出してください。日本ビジネス実務学会ウェブサイト「ビジネス実務論集執筆要領」を参照\*の上、4頁以内で要旨原稿を作成し、下記、大会事務局（研究発表専用）メールアドレス宛に電子メール添付で送信ください。
- 3) 送信の際は、①メールの件名は「要旨集原稿(所属・氏名)」とし、②2種類のファイル形式（WordとPDF）を添付送信ください。

\*「ビジネス実務論集執筆要領」<http://jsabs.hs.plala.or.jp/publications/journal/guidelines/> の

「論集執筆用フォーマット」に記載されている「英文タイトル」「英文氏名・所属」「要旨」は省略ください。

2024年4月5日（金）必着 大会プログラム・発表要旨集原稿締切り  
研究発表専用メールアドレス：jsabs43rd@gmail.com  
日本ビジネス実務学会第43回全国大会実行委員会事務局

[ポスター発表の方]

ポスター発表については、「ポスター発表要領」をお送りします。

\* 研究発表（口頭・ポスターとも）に関するお問合せは、上記□囲み内のメールアドレスをお願いします。

#### 4. 今後の予定

研究発表の申込み	2月16日（金）締切り
全国大会第2号通信の発送	4月5日（金）を予定
「大会プログラム・研究発表要旨集」原稿の提出	4月5日（金）締切り
参加費振込み（参加申込み）	5月17日（木）締切り

#### 5. 連絡先

お問合わせ・ご連絡は、原則としてEメールにてお願いいたします。

➤ 実行委員長

〒738-8504 広島県廿日市市佐方本町1-1

山陽女子短期大学 金岡敬子

Eメール: kanaoka@enjoy.ne.jp

➤ 事務局長

〒731-0153 広島県広島市安佐南区安東6丁目13-1

安田女子大学・安田女子短期大学 立花知香

Eメール: c-tachi@yasuda-u.ac.jp

➤ 会場

〒731-0153 広島県広島市安佐南区安東 6 丁目 13-1

安田女子大学・安田女子短期大学 1号館 3階

6. 会場までの交通手段

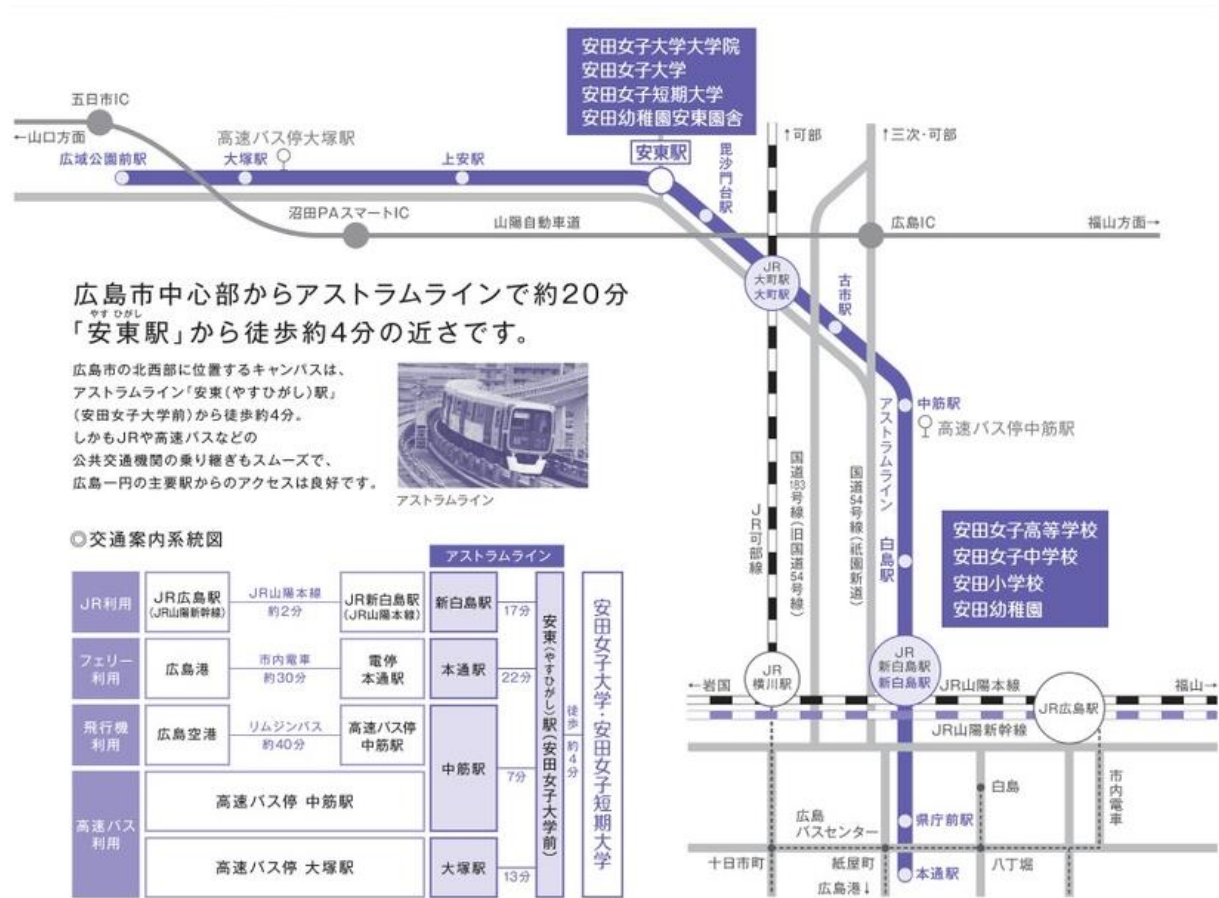
※第2号通信でもご案内いたします。

所在地

〒731-0153 広島県広島市安佐南区安東 6 丁目 13-1

安田女子大学・安田女子短期大学 1号館 3階

交通アクセス



\*恐れ入りますが、宿泊のご手配は各自でお願いいたします。

日本ビジネス実務学会

第 43 回全国大会

**JSABS**  
Japan Society of Applied Business Studies

◆ 会期：2024 年 6 月 8 日（土）・9 日（日）

◆ 会場：安田女子大学・安田女子短期大学

大会実行委員長 金岡敬子（山陽女子短期大学）

（E メール：kanaoka@enjoy.ne.jp）

大会事務局長 立花知香（安田女子大学）

（E メール：c-tachi@yasuda-u.ac.jp）